

腸内フローラと健康 ～プロバイオティクスの可能性～

講師

松本 敏

株式会社ヤクルト本社中央研究所
特別研究員



1990年 ヤクルト本社入社、ヤクルト中央研究所 基礎研究二部配属
2008年 同研究所 基礎研究一部 免疫制御研究室 主任研究員
2010年 同研究所 基礎研究一部 腸管機能研究室長
2012年 同研究所 基礎研究一部 部長
2015年 同研究所 基盤研究所長 同年、順天堂大学医学部プロバイオティクス講座客員教授（兼任、2018年退任）
2018年 ヤクルト本社 研究開発本部付 理事
2021年 同社 研究開発本部付 審議役
同年、同社 中央研究所 特別研究員 現在に至る

株式会社ヤクルト本社中央研究所では、ヤクルトグループのコーポレートスローガンである「人も地球も健康に」の実現の為、予防医学、健腸長寿という考えを研究活動の原点とし、最先端の腸内細菌研究を基軸にプロバイオティクス研究・開発を実施されています。腸内フローラは、免疫機構の強化や感染症予防を通じて、心身の健康維持に寄与していることが明らかとなっています。腸内フローラが生み出す様々な代謝成分は宿主の生理機能に大きな影響を及ぼすことから、腸内フローラは、「体の中のもう一つの臓器」とも呼ばれるほどに重要視されています。近年、難治性疾患であるC.ディフィシル感染症や潰瘍性大腸炎への糞便移植が医療応用化され、腸内環境制御方法の開発研究は、未来に向けた予防医療に革命をもたらすことが期待されています。

松本先生は、株式会社ヤクルト本社中央研究所にて研究者として腸内細菌やプロバイオティクス研究を牽引されてこられました。今回のご講演では、ヤクルト製品の生理効果の最新知見や、先生ご自身の企業研究者としての軌跡を紐解きながらプロバイオティクスが未来の医療・ヘルスケアにもたらす可能性についてお話しいただきます。

日時

2023. 12. 6 (水) 18:00～19:00

会場

オンライン (Zoom)

定員

450名

 (定員数に達した場合は参加をお断りすることがあります。)

申し込み

以下の申し込みフォームから12月1日(金)までにお申し込みください。
(開催までに参加URLをお送りします)

<https://share.hsforms.com/1JvmwOwncQZKniD6g7CY-IQnj5ke>

◆公開セミナーとして開催されますので、どなたでもご参加いただけます



未来型医療創造卓越大学院プログラム

共催：東北大学病院臨床研究推進センターバイオデザイン部門
医工連携イノベーション推進事業